



高教第589号
保体第1038号
令和4年5月13日

県立学校長 様

教 育 長

新型コロナウイルス感染防止対策の徹底について

大型連休期間中における運動部活動の大会参加や遠征、自校での練習試合を契機として集団感染が複数発生しております。今後、生徒にとって大事な大会等も開催されることから、感染予防策について、改めて教員および児童生徒が学校内外で意識した行動をとるよう、下記のとおり対策の徹底を周知願います。

記

【感染拡大の原因と考えられる事項】

- ・体調不良者が練習、大会に参加している事例があった。
- ・大会参加校に感染者がいたが迅速に他校の校長と情報が共有されなかった。
- ・休日や遠征先の宿泊施設等で、生徒の感染対策が徹底されていなかった。

【徹底をお願いしたい事項】

(1) 部室や体育館等への張り紙

- ・別添「張り紙」をA3で打ち出し、部室や更衣室、体育館の壁や扉等に貼る。
※多くの項目を一度に記載しても生徒の目には入らないので、場所ごとに重要なメッセージを選んで貼ること。例えば体育館内では「換気」、体育館扉には「体調不良者は参加しない」などのメッセージを、部員たちで決めることも考えられる。

(2) 日々の部活動における感染防止対策チェック

- ・別添「部活動における新型コロナウイルス感染防止対策チェックリスト」を活用し、指導者が日々の確認を行い、紙や電子媒体を用いて校長に報告すること。また、必要に応じて生徒も確認できるよう掲示すること。
※特に大会前になると少々無理しても練習に参加する生徒が散見されるので、「活動前」の確認は、指導者が直接行い、生徒の体調不良を指導者が気づいてあげることが重要である。
※多くの学校で週に数人の生徒が発症しており、無症状の生徒を含めると、さらに多くの感染者が存在すると考えられる。既に部員の中に感染者がいるという想定のもと「活動中」「活動後」の確認を行うこと。

(3) 部活動に所属する生徒の感染が判明した場合の対応

- ・別添「部活動に所属する生徒の感染が判明した場合の対応について」に基づき対応すること。

※これまでの感染拡大は主に部活動が関係していると考えられるので、部員の感染が判明した場合は、判明日を含め3日間の部活動停止（自主練習を含む）を行うこと。（ただし、陽性が判明した生徒の発症日（体調不良になった日）の2日前から、当該生徒が部活動に参加していない場合、またはテスト期間中等でその期間に部活動を行っていない場合は除く）

※大会や練習試合後等で、複数人が体調不良を訴えている場合は、陽性判明を待つことなく感染している場合と定義して速やかに対応すること。

(4) 修学旅行における対策

- ・別添「修学旅行における新型コロナウイルス感染防止対策」に基づき対応すること。

※従来の基本的な感染対策はもとより、感染するリスクに加え、既に感染していて発症するリスクもあるので、「集団感染の防止」の観点から対応を行う。

(感染が疑われる生徒は参加させない)

※家で検温し報告するという手段もあるが、少々無理して参加する可能性があるため、教員が出発前に直接検温を行うこと。

※修学旅行の対象生徒にワクチン接種の日時・場所を紹介すること。ただし強制ではないことに留意すること。

(旅行中の集団感染を防止する)

※生徒がマスクを外す場面が多いところ、例えば宿泊施設での食事・入浴・就寝では、固定した可能な限り少人数の同じメンバーで行動すること。

※旅行先で体調不良者が出た場合に備え、旅行会社と相談の上、宿泊施設での隔離場所等を確保するとともに、体調不良者の保護者に現地までの迎えを要請することを事前に伝えておくこと。

(他学年への感染を防止する)

※修学旅行後の3日程度（土日含む）の自宅待機を行うにあたっての平日の取扱いについては、原則、学校保健安全法第20条に基づき学校設置者による対象学年の臨時休業とし、タブレット端末等を利用したオンライン学習による生徒の学びを保障すること。

※ただし、授業日の振替により対応することも可能とする。

※宿泊旅行を伴う学校行事等承認申請書の届出後に学校と対応について確認を行う。

【本件担当】

高校教育課 0776-20-0549

保健体育課 0776-20-0594

部活動大会におけるコロナ対策について

(大会に限らず遠征や練習試合においても準用)

1 陽性者を参加させない対応

- ・今回の大会(4/29 バスケ強化大会)では、参加選手が朝自宅で検温しチェックシートを提出するのみであったため、体調不良者が参加していた可能性あり

⇒ 主催者側の責任で、受付時の検温・手指消毒を徹底

2 陽性者が参加していた場合の対応

- ・今回の大会では、換気や昼食時の黙食が不徹底だった可能性あり

⇒ 主催者側の責任で、大会ガイドラインが厳守されているかチェック
(換気の徹底、昼食時の見回り、手洗い・消毒の徹底等)

⇒ 追加対策として感染リスクを下げる運用を検討
(例：ウォーミングアップの人数を限定等)

3 大会で感染していた場合、学校で感染拡大させない対応

- ・今回の大会では、陽性者が出た学校から他参加校等への連絡、連絡を受けた学校内での情報共有が不十分であり、対応が遅れた可能性あり

⇒ 陽性者が確認された場合、確実に他参加校に情報共有できる仕組みを作る
(主催者側の責任で、事前に各学校連絡担当者、大会関係者の連絡先を共有)

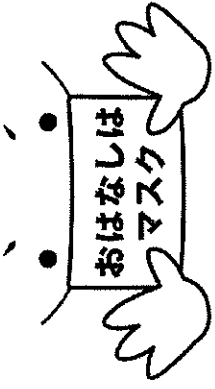
⇒ 連絡を受けた学校は、3日間の活動自粛またはリスクの少ない活動内容に変更(ランニング、体力を高める運動、個人でのシュート練習等)
ただし、次の大会等を控えている場合には県の無料検査を活用し活動継続可能

4 その他

- ・安心して大会に参加してもらうため

⇒ 大会の2週間程度前にワクチン接種の日時・場所を紹介

感染拡大防止のため守りましょう!

- ◆ 発熱、のどの痛み、頭痛、倦怠感など体調に変化がある場合は、部活動に参加しない。
- ◆ 室内での練習の際や部室・更衣室ではこまめに換気を行う。
- ◆ 昼食時や休憩中に飲食する場合、移動中のバスの中などでは、「おはなしはマスク」を徹底する。
- ◆ 部活動終了後は、寄り道をせず速やかに帰宅する。

部活動における新型コロナウイルス感染防止対策チェックリスト

日付	
部活動名	
活動場所	
活動時間	
記入者（顧問等）	
確認者（管理職等）	

1 活動前		✓
①検温	活動前に活動場所において検温を実施し、発熱者（37.5℃以上）はいない （発熱のある者は部活動に参加させないこと）	
②健康観察	喉の痛み、頭痛、倦怠感等、体調に変化がある者はいない （体調不良者は部活動に参加させないこと）	
③着替え	部室、更衣室等が密となっていないか。換気がされている	
④手洗い	活動前に手洗いをさせる	
2 活動中		✓
①マスクの着用	身体活動を伴う活動中以外は原則としてマスクを着用している 十分な身体的距離が確保できない場合、マスクを着用している （熱中症予防に留意すること）	
②換気	屋内の場合、十分な換気を行う	
③密集を避ける	活動人数をしばり、グループに分けたり、複数の場所で行っている ミーティング時は十分な間隔を空けている	
④声出し	近距離での会話や大声を出すことは控える	
⑤休憩	タオル、コップ、水筒等は共有していない 休憩時にはマスクを着用している	
⑥用具の消毒	共用する用具類は適宜消毒を行っている	
3 活動後		✓
①手洗い	終了後に手洗いをさせる	
②飲食の禁止	集団での飲食はさせない	
③速やかな下校	部活動終了後速やかに下校させる	
4 その他		✓
①ガイドラインの遵守	競技団体等の感染防止ガイドラインを遵守している	
②活動時間	平日は2時間程度、休日は3時間程度とし午前もしくは午後だけの活動としている	

※顧問は部活動終了後、速やかに学校長に提出すること。

部活動に所属する生徒の感染が判明した場合の対応について

学校において生徒の感染が判明し、当該生徒が部活動に所属している場合の取扱いについては、以下の手順により部活動内での感染拡大防止を図ること。

I 校内活動における対応

○学校、●県教委、△コロナチーム、◎保健所

1 学校における感染者の把握	○生徒の感染確認 (複数の部員が体調不良を訴えるなど、感染が疑われる場合などは、感染確認を待たずに対応すること) ○生徒が属する部活動について、実施状況を確認
感染可能期間に当該部員が活動を行っていた場合(活動していなければ措置なし)	
2 県への報告	○感染状況および大会等の参加状況について県教委に報告 メール送付先: covidhoukoku@perf.fukui.lg.jp koukou-corona@pref.fukui.lg.jp (件名を「★【〇〇高校】部活動感染報告」とすること)
3 部活動の措置	○部員全員を3日間の部活動停止とする (自宅待機期間中に体調不良となった場合は速やかに医療機関を受診するよう指導する)
4 濃厚接触者の把握、措置	●確認事項(別紙)に沿って状況を確認、コロナチームと共有 ◎保健所における濃厚接触者の確定 ◎濃厚接触者のPCR検査を実施
5 部活動停止期間の判断	○保健所と部活動停止期間の延長について協議
部内に感染が広がった場合	
6 原因の調査、再発防止	●△◎感染拡大の原因を調査し再発防止策を検討 ●他の学校に対し、調査結果および再発防止策を周知

II 大会・遠征における対応

(i) 大会、遠征中に体調不良者が出た場合

1 保護者への連絡	○迎えを依頼
2 医療機関の受診、検査	○医療機関に連絡をし、受診する ◎(検査が必要な場合)検査
陽性となった場合(陰性の場合、経過観察)	
3 県への報告	○感染状況および大会等の参加状況について県教委に報告 メール送付先: covidhoukoku@perf.fukui.lg.jp koukou-corona@pref.fukui.lg.jp (件名を「★【〇〇高校】部活動感染報告」とすること)

4 関係者への連絡	○大会主催者、対戦校等へ速やかに連絡する
5 帰校	○大会参加、遠征を中止し、帰校する (大会のガイドラインに従う) ○陽性者は保護者と帰宅し、保健所の指示を待つ ○(県外の場合)陽性者は、保健所の指示に従う(保護者対応)
6 部活動の措置	○部員全員を3日間の部活動停止とする (自宅待機期間中に体調不良となった場合は速やかに医療機関を受診するよう指導する)
7 濃厚接触者の把握、措置	●確認事項(別紙)に沿って状況を確認、コロナチームと共有 ◎保健所における濃厚接触者の確定 ◎濃厚接触者のPCR検査を実施
8 部活動停止期間の判断	○保健所と部活動停止期間の延長について協議
部内に感染が広がった場合	
9 原因の調査、再発防止	●△◎感染拡大の原因を調査し再発防止策を検討 ●他の学校に対し、調査結果および再発防止策を周知

(ii) 大会参加校等から感染者発生時の連絡を受けた場合

1 部活動の措置	○部活動を3日間自粛する(感染リスクの高い活動) (参加者全員が抗原検査等で陰性であれば実施可能) ○体調不良者は速やかに医療機関を受診するよう指導する
感染者が発生した場合は、「1 校内活動における対応」に準じて対応	

※ 大会参加や遠征をする場合、体調不良となった時に保護者に迎えを依頼する可能性があることを事前に説明、了承を得ておくこと。